

5月臨時岡山市議会トピックス

去る4月9日の統一地方選挙で自由民主党より公認・推薦されて当選した議員、さらに地元国会議員の推薦を受けた新人議員が一緒となり、計22名からなる自由民主党岡山市議団を結成いたしました。政策集団である我々の会派は、これからも自由民主党の政策達成はもちろん、岡山市の発展のため全力を尽くしてまいります。

また、改選後の初市議会となった5月臨時岡山市議会での議会人事においては、岡山市議会初の同一会派より正・副議長を輩出し、過去にない異例の速さでの決着となりました。

さらに、特別委員会はこれまで市政の課題について2年間かけて調査するのが慣例でありましたが、直面する喫緊の課題について即応することが困難であったため、いま岡山市が抱えている懸案事項・課題を概ね1年単位で解決することを目的とし、市当局に積極的に提案できる機動的かつ時宜にかなった特別委員会を設置いたしました。設置した特別委員会は以下のとおりです。

【大都市制度・広域行政調査特別委員会】

現在の二重行政を解消し、より効率的かつ機動的な行政運営を行うことが、市民サービスの向上、周辺市町を含む地域の発展につながる特別自治市を目指すことを調査

【自治体間調整問題調査特別委員会】

事業の内容や規模にかかわらず、一律に負担率が定められていることが、問題となっている岡山県建設事業費市町村負担金について調査

【子ども未来創造調査特別委員会】

少子化対策は喫緊の課題であり、先ごろ閣議決定された「子ども未来戦略方針」等、国の動向も注視しつつ、様々な手立てを講じていくための調査

【国際観光・文化交流促進調査特別委員会】

コロナ禍で中断された都市間交流が回復する中、相互理解や国際親善とともに、さまざまな分野での活性化につながるような交流の在り方について調査



6月定例岡山市議会トピックス

6月議会においては、エネルギー・食料品等の物価高騰下において、影響を特に受ける住民税非課税世帯への支援や、国のガス料金の激変緩和措置の対象とならないLPガス利用者の支援を行うとともに、国方針を踏まえ、引き続きコロナワクチン接種体制の確保等のための補正予算、また、子ども医療費助成の拡充時期を一部前倒して実施するための経費などの議案を可決いたしました。

●令和5年9月定例市議会開催予定

[9月4日]	本会議初日(議案提案説明)
[9月8日～9月12日]	本会議(一般質問)
[9月13日～14日]	常任委員会
[9月19日]	本会議(決算除く議案一議決)
[9月20日]	決算特別委員会(代表質疑)
[9月29日～10月4日]	決算特別委員会分科会
[10月10日]	決算特別委員会(表決)
[10月13日]	本会議最終日(決算議案一議決)

田口ひろし事務所

〒701-0221 岡山市南区藤田2172

TEL 086-296-6348 FAX 086-296-4735

※市政、地域のことについてご相談がございましたら、お気軽にご連絡ください。

ごあいさつ

平素より議員活動に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。また、地域の皆様におかれましては、活力ある地域づくりに日々ご尽力されておられますことに、深く敬意を表する次第であります。

現在、岡山市は人口減少期に突入し、少子高齢化に伴う諸課題への対応が急務となっております。また、社会福祉の向上や危機管理の強化(防災・減災対策)、新型コロナウイルス感染症の影響を多分に受けた地域経済の活性化はもとより、脱炭素社会の形成、デジタル化の推進、人への投資や子ども・子育て支援の強化等、時代を捉えた取組を進めていくことが求められております。

また、ウイズコロナ社会において、物価高騰等により厳しい状況に置かれた市民の皆様の暮らし、安心・安全を守るとともに、社会経済活動を回復させ、持続可能な都市へと発展させていかなければなりません。

本市における様々な課題に柔軟に対応し、安全・安心で住みやすく、そして、誰もが心豊かに暮らせるまちづくりを進めていくことが、市民の皆さまの願いであるとの認識に立ち、その負託に応えるべく岡山の未来に責任を持った議員活動に邁進する所存であります。

皆さまの温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。



議長就任

このたび、5月臨時市議会におきまして、第57代岡山市議会議長に就任いたしました。

ポストコロナに向けた時代の変革期に、岡山市議会の舵取りを任されたということに大きな責任を感じております。市民の皆様には選ばれた議員が、皆様の声を背景に提案・議論し、市政を発展させていくことが議会の責務であります。

議長として、岡山市政の発展に向け、市議会が持てる力を十分発揮できるよう、全力を尽くしてまいります。決意であります。

市民の皆様におかれましては、市議会に対し、より一層のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

岡山県市議会議長会・中国市議会議長会

5月24日に新見市で開催されました第262回岡山県市議会議長会において、岡山県市議会議長会会長に就任いたしました。この会は岡山県内15市の議長・副議長をもって組織し、都市の興隆発展上必要な市政に関する諸般の事項を調査研究し、自治体の向上発展に資し、あわせて都市間の連携をはかることを目的としています。

また、5月30日に岡山市で開催された第152回中国市議会議長会総会で中国市議会議長会会長に選任されました。中国地方各市議会の議長・副議長で組織される会で、地方自治の充実強化、都市の興隆発展などの実現をはかるため各種事業を実施しています。総会では、中国地方5県の各支部から提出された国に対する要望議案15件を決定しました。



# 岡山市の令和5年度当初予算

令和5年度当初予算は、新型コロナウイルス感染症の長期化やエネルギー・食品等の価格上昇が、地域経済や市民生活に大きな影響を及ぼすなか、感染症対策・物価高騰対策に万全を期しつつ、**〇街を楽しむ** **〇地域の振興** **〇子育て・教育** 等の各分野、さらにはDX・GXの推進など、重要施策に取り組むとともに、今後の物価高騰対策等にも臨機応変に対応できるよう、業務改革の推進や経常的経費の予算額の見直し、有利な財源及び備えてきた基金の活用などにより、将来負担の軽減を含めた一般財源を確保することで、過去最高額となった令和5年度当初予算においても健全な財政運営を維持しつつ編成しています。

区分	令和4年度	令和5年度	対前年度比
一般会計	3,529億円	3,623億円	2.6%増
特別会計	1,960億円	1,992億円	1.7%増
事業会計	774億円	768億円	0.7%減
合計	6,263億円	6,383億円	1.9%増

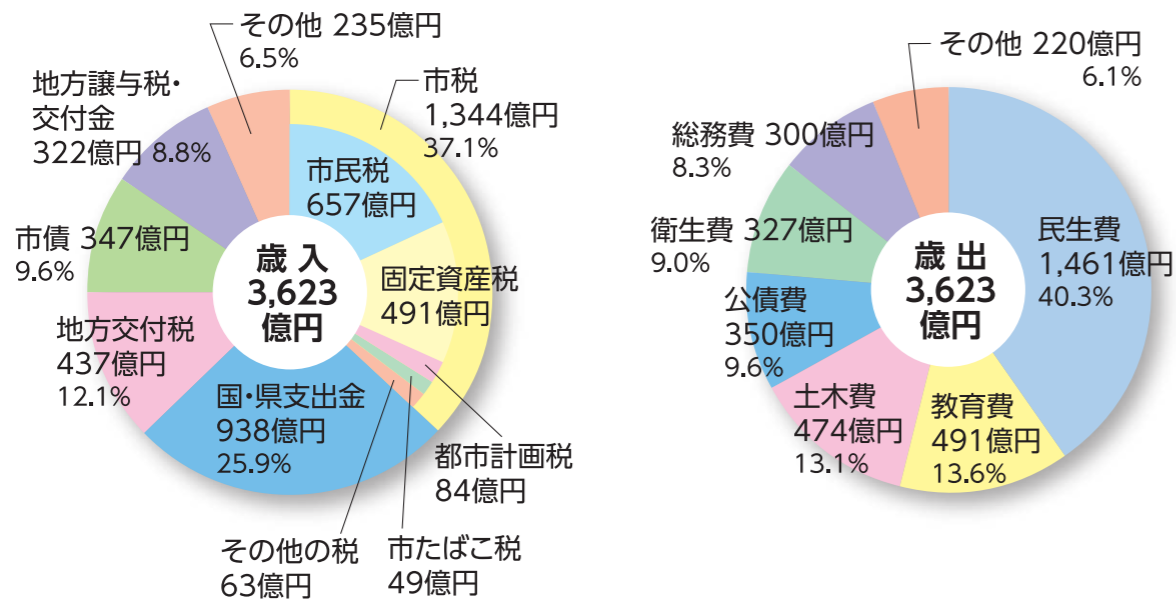
## 一般会計予算の歳入歳出の状況

### 歳入

- 〇市税は、給与所得増や堅調な企業業績などによる市民税の増加、家屋の新増築による固定資産税の増加などで、対前年比で+27億円
- 〇国・県支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業や公立幼稚園・保育園の民営化推進事業の増加などで、対前年比で+66億円
- 〇地方譲与税・交付金は、地方消費税交付金の増加などで、対前年比で+23億円

### 歳出(目的別)

- 民生費は、障害者自立支援関係費や子育て環境の施設整備事業費の増加などで、対前年比で+53億円
- 教育費は、小中学校の光熱水費や学校プール長寿命化改修事業の増加などで、対前年比で+16億円
- 土木費は、岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業費の増加などで、対前年比+45億円
- 衛生費は、ごみ処理広域化処理施設整備・運営事業費の増加などで、対前年比+60億円



# 令和5年度当初予算の主な事業

## 【街を楽しむ】

- 歩いて楽しいまちなかの空間創出(下石井公園芝生化など) 1億55百万円
- 岡山芸術創造劇場ハレノワの開館 12億6百万円
- 岡山芸術創造劇場開館に合わせた商店街活性化 90百万円
- 岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備 17億8百万円
- バリアフリー化の推進 28百万円  
(ノンステップバス、ユニバーサルデザインタクシーの導入補助など)



岡山芸術創造劇場ハレノワの開館

## 【地域の振興】

- 活力ある農業の振興(ナスやイチゴのスマート農業推進) 2億46百万円
- 文化財と観光の融合による新たな魅力づくり 2億85百万円  
(岡山城や児島湾干拓等の観光歴史ストーリーを発信するなど)
- 環状道路の整備等道路ネットワークの充実・強化 37億20百万円
- 国直轄事業負担金(岡山環状南道路など) 17億円
- 新たな生活交通の確保(迫川などでデマンドタクシーを運行) 25百万円



浦安・芳泉認定こども園(仮称)の整備

## 【子育て・教育】

- 子育て環境の施設整備 33億47百万円  
(浦安・芳泉認定こども園(仮称)(R6.4開園)、南輝認定こども園(仮称)(R9.4開園)などを整備)
- 放課後児童健全育成の促進(平福、芳明などで児童クラブを整備など) 32億43百万円
- 子ども医療費助成の拡充 24億46百万円  
(通院医療費は、小学生は無料、中高校生は1割負担にするなど)

## 【安全・安心なまちづくり】

- 南消防署に水難救助訓練施設を整備(R6に完成) 4億5百万円
- 南消防署妹尾出張所を整備(R5は実施設計、R6に建設) 80百万円
- 浦安排水区の雨水幹線を整備(R6供用開始) 10億76百万円

# 令和5年度の物価高騰・新型コロナウイルス感染症対策(R5.6月補正後)

経済対策や市民生活支援策などについては、迅速かつ積極的に講じていく。

- 〇地域経済活動と市民生活に対する支援 80億66百万円  
(主な事業) 住民税非課税世帯等への価格高騰重点支援給付金 30億54百万円  
スマートフォン決済ポイント還元(8月実施) 15億89百万円  
省エネ機器更新緊急支援(実施中) 5億円  
LPガス利用者支援(10月、11月分が対象) 4億11百万円  
学校給食費の保護者負担を軽減(実施中) 2億50百万円  
地域公共交通応援(路線バス等の無料DAYを実施など) 1億56百万円
- 〇感染拡大防止等 68億37百万円  
(主な事業) ワクチン接種体制の確保 43億44百万円